

令和5年度

福野小学校父母と教師の会

総会議案書

《父母と教師の会の目的》

父母と教師が協力して、家庭と学校と社会における児童、
青少年の幸福な成長を図る。（会則）

《メインテーマ》

心身ともに、たくましい子どもに育てよう（昭和51年度設定）

《令和5年度テーマ》（案）

『考え、すり合わせ、動き、振り返る』
～種蒔く喜び。実りの時を夢見て～

書面議決

- 第1号議案 令和4年度活動報告について
- 第2号議案 令和4年度決算報告及び会計監査報告について
- 第3号議案 令和5年度役員選出（案）について
- 第4号議案 令和5年度事業計画（案）について
- 第5号議案 令和5年度予算（案）について
- 第1号報告 感謝状贈呈者について

福野小学校父母と教師の会

検索

<http://fknpta.jimdo.com/>

問い合わせ先：福野小学校父母と教師の会

[メールアドレス: fukunoespta@yahoo.co.jp](mailto:fukunoespta@yahoo.co.jp)



https://fknpta.jimdo
free.com https://fk
npta.jimdo.free.com h



Facebookページもあります。
ぜひ、いいね！してくださいね。



令和4年度 福野小学校父母と教師の会 活動報告

学期	月	全体活動	専門委員会	学年活動	地区委員会	東海北陸ブロック 富山県P等
1 学期	4					
	5	運動会 14(土) こども110番の家ウォークラリー 22(日)	夜高祭り巡回指導 1,2(日、月) リユース制服回収 14(土)		西部夜高行燈製作(西部) 夜高祭り(中部A地区) さつまいもの苗植え(東部)	
	6		親子でベルマークの日 27(月)	3学年 交通安全教室 4(日)	子供夜高太鼓披露(西部) さわやかファミリーロード(各地区) ホテルを見に行こう!(高瀬、中部A,B) 3世代交流会(安居地区) 花壇の植栽(安居地区)	
	7	クリーン大作戦 18(月・祝) リッチモンドオンライン交流 31(日)	トライアングル発行(212号)(広報)		さわやかファミリーロード(各地区) 大クリーン作戦(各地区) ラジオ体操(各地区) お楽しみ会(南部) お宮さんを描く写生会(北部東、西部) カラーリング教室とプラネタリウム鑑賞(安居) 夏休み子供教室(北部西) 絵を描く教室(北部西)	
	8				夏祭・盆踊・納涼(各地区)	第70回日本PTA全国研究大会 山形大会 27(土)、28(日)
	9		トライアングル発行(219号)(広報)	6学年 防災教室 10(土) 6学年 ミニ運動会 2学年 給食試食会 13(火) 4学年 三つのきくばりで森をまもろう 18(日) 4学年 ミニ運動会 18(日) 5学年 防災教室 25(日) 5学年 ミニ運動会		
	10	学習発表会 16(日) 各委員会活動発表	遊休品バザー 15(土)(家庭教養)	3学年 ミニ運動会 2(日) 1学年 学校博士になろう 30(日) 1学年 ミニ運動会	敬老会、夜高太鼓披露(西部) さつまいも掘り(西部、東部) 南部ウォークラリー(南部)	第78回 東海北陸ブロックPTA 研究大会 名古屋大会 30(金)、10/1(土)
	11	学級懇談会 18(金)		2学年 ミニ運動会 20(日)	わくわくちびっこ広場(中部A) 文化祭(東部)	第10回 富山県PTA会員大会 26(土)
12	愛好の日 4(日)			冬休みキッズ教室(中部A) クリスマス会、お楽しみ会(各地区)		
3 学期	1				左義長(各地区) スキー教室(東部) 書き初め(安居、高瀬、北部西)	
	2	新役員研修会 22(水)			キッズクッキング教室(北部西)	
	3	最終常任委員会 10(金)	トライアングル発行(220号)(広報)		お別れ会(安居)	

令和4年度 福野小学校父母と教師の会 収支決算報告書

令和5年3月31日現在

収入の部

単位:(円)

項 目	予算額	収入額	差 引	備 考
会 費	1,778,540	1,772,925	△ 5,615	3,300円×537人 (保護者501人、教職員36人) 転入者1名 825円
助 成 金	5,250	5,250	0	市P連 活動助成金
雑 収 入	180,000	73,693	△ 106,307	バザー収益、貯金利息、資源回収奨励金
繰 越 金	1,438,129	1,438,129	0	前年度繰越金
合 計	3,401,919	3,289,997	△ 111,922	

支出の部

項 目	予算額	支出額	差 引	備 考
1.運 営 費	899,445	1,173,958	△ 274,513	父母と教師の会運営費
(1)会 議 費	20,000	0	20,000	
(2)需 用 費	650,000	598,912	51,088	事務用品、消耗品、コピー機リース代等、ホームページ運営費
(3)通 信 費	62,000	404,056	△ 342,056	インターネット切替工事、利用料等
(4)渉 外 費	30,000	33,800	△ 3,800	日本・東海北陸・県PTA参加経費等
(5)負 担 金	137,445	137,190	255	南砺市PTA負担金(255円×538人)
2.活 動 費	960,000	532,477	427,523	委員会等活動費
(1)家庭教養委員会費	60,000	19,148	40,852	バルマーク運動等
(2)広報委員会費	270,000	265,540	4,460	広報紙年2回発行
(3)学年委員会費	180,000	71,220	108,780	学年活動 20,000円×6学年
(4)地区委員会費	170,000	141,150	28,850	地区活動助成
(5)レクリエーション大会費	70,000	35,419	34,581	ミニ運動会
(6)研修費	10,000	0	10,000	
(7)特別事業費	200,000	0	200,000	
3.教育奨励費	180,000	180,000	0	学校教育の振興・支援
(1)児童活動費	100,000	100,000	0	クラブ活動助成
(2)行事援助費	20,000	20,000	0	PTA参加行事等助成
(3)環境整備費	60,000	60,000	0	愛校の日掃除用具等消耗品助成
4.諸 費	20,000	10,000	10,000	会員慶弔費等
5.予 備 費	1,282,474	0	1,282,474	
6.積 立 金	60,000	60,000	0	
(1)特別事業基金	30,000	30,000	0	60周年記念事業基金(10年ごと)
(2)PTA室設備等積立金	20,000	20,000	0	
(3)東海北陸大会参加費積立金	10,000	10,000	0	富山県開催時派遣助成
合 計	3,401,919	1,956,435	1,445,484	

収支状況	収入 3,289,997	—	支出 1,956,435	翌年度繰越金 1,333,562
------	-----------------	---	-----------------	---------------------

以上のとおり報告いたします。

特別事業基金積立金会計収支決算書

口座番号

6000868

(単位：円)

収 入	前年度繰越金	1,736,169
	貯金利息	14
	記念事業から	0
	一般会計繰入金（特別事業積立分）	30,000
	一般会計繰入金（PTA室設備等積立分）	20,000
	収入合計	1,786,183
支 出	記念事業等	0
	支出合計	0
残 高	収入支出差引残高（翌年度繰越額）	1,786,183
	うちPTA室設備等積立分	20,000

会計監査報告

(株) 福野 余の町地と森父野小学会 監査報告


令和4年度会計決算について監査を行いました。

出納簿、領収書、預金通帳等関係書類は適切に整理され、出納も誤りなく
経理処理は適正なものと認めます。


令和 5 年 3 月 31 日

福野小学校父母と教師の会

監査委員

守達 秀意 

監査委員

森田 恒史 

R5年度 福野小学校父母と教師の会 役員(案)

役 職	氏 名	児童名
会長	吉井 貴文	心菜
副会長	定司 清一郎	仁清
	上埜 修司	悠介
	大河原 晴子	成仁
	池田 理津子	雄大
	浅田 敦	快生
特別理事	岩本 千春	千紘
	今井 久志	幸史
	北本 紘子	佳奈
顧問	藤井 健	彩音
	才崎 利昭	祐輝
	宮内 清和	晶

役 職	氏 名
相談役	曲師 政隆
	松井 昌美
	越村 晃吉
	腰本 真希子

事務局

役 職	氏 名	児童名
局長	畑 幸宏	蒼太朗
次長	浅田 和幸	彩咲
	林 幸子	ゆめ
	富井 朋美	颯太
	城宝 早苗	瑛太
局員(会計)	井上 道子	慧祐
局員	栗山 浩	友芳
	柁木 知世	悠斗
	藤井 亜理沙	蓮鳳
	安達 あゆみ	みのり
	嶋崎 智一	遥太

家庭教養委員会

役 職	氏 名	児童名
委員長	苗加 由佳理	結也
副委員長	野中 峰男	朱音
会計	野村 賢男	一颯
委員	城宝 仁美	頼幸
	南 美紗子	優輝
	館 武志	怜鳳
アドバイザー	後藤 由理恵	愛翔

広報委員会

役 職	氏 名	児童名
委員長	影近 裕太	裕乃
副委員長	金場 孝浩	颯太
会計	向井 真樹	丈蔵
委員	竹本 亮	悠人
	坂本 春美	庵
	杉原 聡美	唯斗

1 学年委員会

役職	氏名	児童名
委員長	新山 和代	翔也
副委員長	橋爪 裕太	新
会計	浅田 直美	陸
委員	谷田 万里子	陽咲
	吉田 恭子	葵
	水野 美帆	琉聖

4 学年委員会

役職	氏名	児童名
委員長	堀 秀春	大雅
副委員長	小倉 功才	万亩
会計	古道 知加子	海翔
委員	柏川 裕子	楓奈
	高原 奈保子	唯智叶
	森田 良一	良亮
	岩坪 亜湖	百花
	長谷川 春香	寛菜

2 学年委員会

役職	氏名	児童名
委員長	吉江 明莉	明日菜
副委員長	布村 葵	元輝
会計	重倉 好博	伊吹
委員	南 智美	智博
	橋爪 央樹	煌輝
	奥井 梨花	遥人

5 学年委員会

役職	氏名	児童名
委員長	松島 ゆりか	莉乃
副委員長	大家 美紗穂	那音
会計	河合 博美	未来
委員	林 依子	彩葉
	新谷 恵美子	実玖
	田邊 幸恵	順也

3 学年委員会

役職	氏名	児童名
委員長	梅木 梨乃	瑛広
副委員長	岩見 香織	莉愛
会計	奥田 香	妃織
委員	梅基 真美	真織里
	浦井 明美	翔太
	上牧 愛	楓

6 学年委員会

役職	氏名	児童名
委員長	廣瀬 千花	桃花
副委員長	森松 俊行	悠生
会計	松原 健	成希
委員	澤越 博文	菜々椛
	片山 英明	侑飛
	川上 千寿子	敏輝

中部A地区

役職	氏名	児童名
委員長	桶谷 リエ子	翔舞
副委員長	西 俊明	悠之介
委員	沢井 由佳	湊
	得永 正克	大遥
	千代田 年恵	頼

中部B地区

役職	氏名	児童名
委員長	貞莉 由香	陽那
副委員長	苗田 佑介	将真
委員	増山 かおる	市華
	宮本 千絵美	優樹

北部東地区

役職	氏名	児童名
委員長	松新 浩一	陽斗
副委員長	上埜 修司	悠介
委員	飯田 静佳	凌平
	西部 孝紘	ことは
	河合 貴宏	円
	川森 まり恵	心美
	安田 真治	陸

北部西地区

役職	氏名	児童名
委員長	竹本 貞夫	涼香
副委員長	福江 英實	信之介
委員	塚田 智恵	匠
	斎藤 敦史	陽向
	高山 多希子	桜綾
	山本 あい	おと
	嶋田 康子	梨花
	苗加 晋也	彩希

西部地区

役職	氏名	児童名
委員長	高野 稔	太陽
副委員長	吉田 幸理恵	帆花
委員	安達 真紀	ニール
	高田 小百合	愛梨
	南 澄枝	心弦
	堀池 史代	奈央

東部地区

役職	氏名	児童名
委員長	石崎 泰浩	健吾
副委員長	吉田 なぎさ	ゆい
委員	金道 暁人	小春
	清澤 宏之	珠寧
	城宝 泰輔	雄仁
	岸 舞	橙矢
	松田 和代	優奈
	橋爪 満弘	敦弘
	城寶 和也	海斗

高瀬地区

役職	氏名	児童名
委員長	清水 博文	裕心
副委員長	福島 大輔	那瑠
委員	武部 友和	心咲
	新井 直輝	海斗
	川邊 努	紗耶
	福田 宏之	羽美
	吉田 高司	銀我

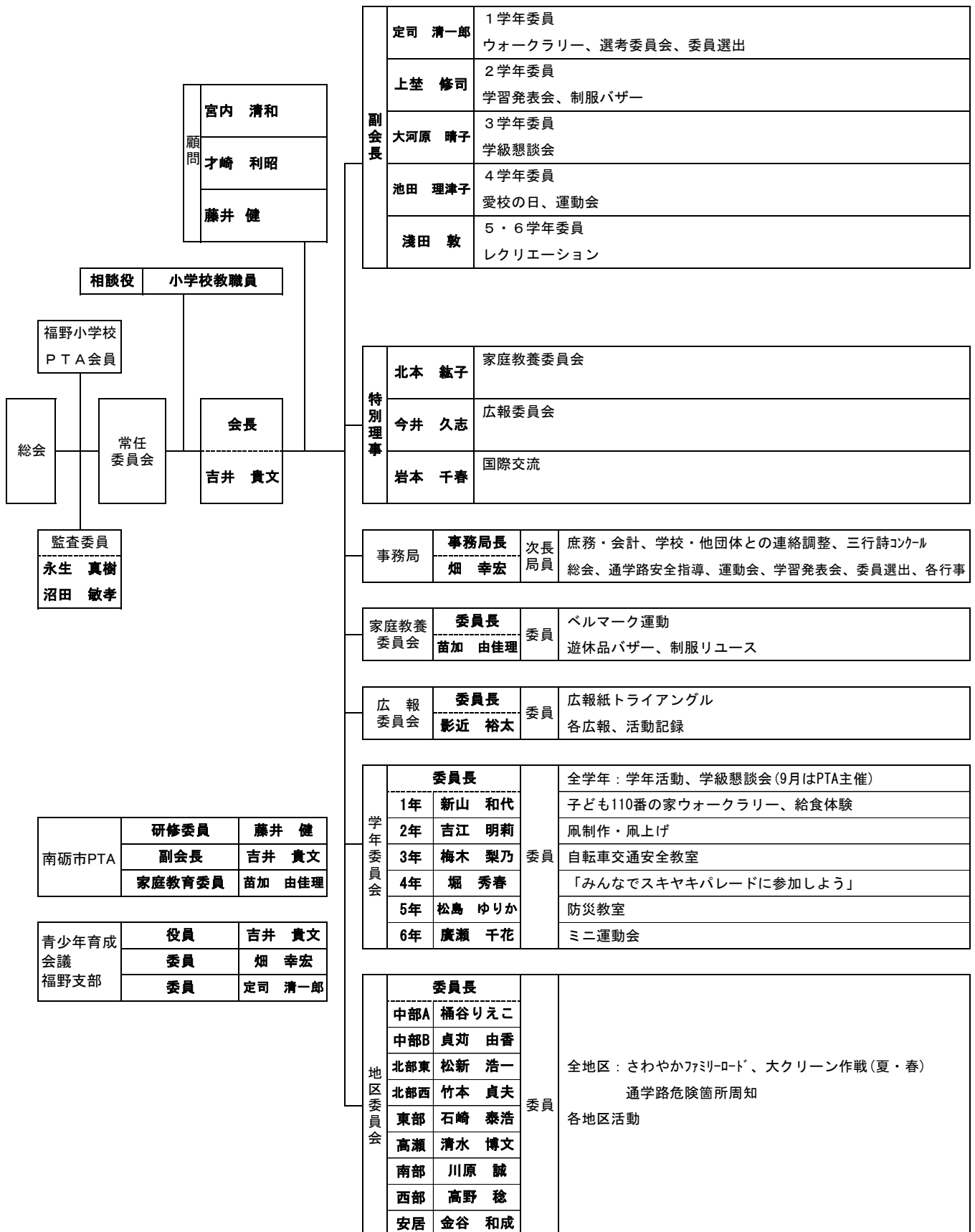
南部地区

役職	氏名	児童名
委員長	川原 誠	海里
副委員長	角能 実	春輝
副委員長	南 博之	空煌
委員	金谷 敦	琉聖
	吉田 誠志	莉娜
	梅基 和幸	美七夏
	峠 光留	海翔
	山田 宗憲	結衣
	村澤 拓	蒼空
	重原 亮太郎	航琉

安居地区

役職	氏名	児童名
委員長	金谷 和成	隼
副委員長	安川 真	愛真
委員	毛利 史乗	芽衣
	佐々木 聖司	優太
	安田 勝	琉之佑
	野村 善秋	あゆみ
	江田 岳志	美鈴

R5年度 福野小学校父母と教師の会 組織図・役割 (案)



役職 執行部：会長、副会長、特別理事、事務局長、顧問 常任委員：太文字の方 役員：組織図記載メンバー(委員含む)

会議 常任委員会：常任委員 理事会(常任委員会前開催)：執行部

協力 執行部：総会、通学路安全指導、子ども110番の家ウォークラリー、運動会、大クリーン作戦(夏・春)、愛校の日、委員選出

地区委員長：総会、通学路安全指導、運動会、愛校の日

学年委員長：総会、通学路安全指導、運動会、愛校の日

役員：国際交流、レクリエーション、学習発表会(バザー、活動展示・展示物作成)

子どもは家庭で「育て」 学校で「鍛え」地域で「磨く」

福野小学校PTAメインテーマ

「心身ともに、たくましい子どもに育てよう」

(昭和51年度設定)

令和5年度テーマ (案)

考え、すり合わせ、動き、振り返る ～種蒔く喜び。実りのときを夢見て～

同じ社会の中で、さまざまな生活があり、生涯があります。
我々大人が社会において役割を果たし、生活を営むことは
子どもたちにとって身近な教育体験でしょう。

PTA活動において体験活動を提供することで子たちが得る事は
活動の成果だけに留まらず、我々大人が与える姿をみて伝わる事が
あるのではないのでしょうか。

それが実を結ぶのはすぐ先ではないかもしれませんが。

ですが与えることで得る喜びを味わっていけたらそれが最大の幸福です。

そのために対話による、あゆみ寄る努力をもって、
我々同士の思いや価値感などの違い、言葉の取り方から生まれる
幾許かの不満を軽減しつつ、進めて行きましょう。

令和5年度 福野小学校父母と教師の会 活動計画 (案)

学期	月	全体活動	専門委員会	学年活動	地区委員会	東海北陸ブロック 富山県P
1 学期	4	PTA総会（書面議決）		学級懇談会（各学年）		
	5	運動会 20日（土） 子ども110番の家ウォークラリー 28日（日）	リユース制服回収（家庭教養）20日（土）	子供110番の家ウォークラリー1年生	夜高行燈制作（西部） 手持ち行燈制作（西部） 子供夜高太鼓、笛練習（西部） さつまいも苗植付け（東部・西部）	
	6	5学年宿泊学習 6日（火）～7日（水） リッチモンド国際交流事業 23日（金）～28日（水）		自転車交通安全教室（3年）4日（土）	さわやかファミリーロード（各地区） 夜高行燈練廻し（西部） 子供交通安全教室（南部） 三世代交流清掃奉仕（安居）	
	7	夏のふるさと大クリーン作戦 6年宿泊学習 12日（水）～13日（木）	ベルマーク回収運動（家庭教養）	1学年委員 親子給食	さわやかファミリーロード（各地区） 大クリーン作戦（各地区） ラジオ体操（各地区） 納涼祭（高瀬） お楽しみ会（西部） 写生会（北部東、北部西） 絵を描く教室（北部西） キッズクッキング（北部西）	
	8		親子でベルマークの日（家庭教養）	4学年 みんなでスキヤキパレードに 参加しよう26日（土）	納涼祭（各地区） スキヤキパレード（西部） 陶芸教室（北部西） 地区運動会（西部・安居） 夏の大体験学習（安居）	25（土）、26（日）日本PTA広島大会
	9	愛校の日23（土）	トライアングル発行（広報）	5学年 防災教室 6学年 ミニ運動会	さわやかファミリーロード（北部西） 地区ウォークラリー（南部） さつまいも掘り（東部）	29（土）、30（日）東海北陸PTA福井大会
	10	学習発表会 15日（日） 各委員会活動発表	遊休品バザー（家庭教養）15日（日）	2学年 凧上げ 中旬予定	学習発表会（各地区活動発表） 地区文化祭（各地区） さつまいも掘り（西部） バーベキュー（西部）	
	11				地区文化祭（各地区） 星空観察会（東部）	25日（土）県P大会
	12				餅つき大会（東部・西部） しめ縄作り（西部） クリスマス会（各地区）	
2 学期	1	キャンドルアート（レクリエーション）			左義長（各地区） 書初め（各地区） お楽しみ会（南部）	
	2	新役員研修会	親子でベルマークの日（家庭教養）	学級懇談会（各学年）	キッズクッキング教室（北部西） 陶芸教室（北部西）	
	3	最終常任委員会 新役員研修会 春のふるさと大クリーン作戦	トライアングル発行（広報） 制服回収（家庭教養）		大クリーン作戦（各地区） 総会・歓迎迎会（各地区）	

* 諸事情により中止、変更等がありましたらご案内いたしますのでご了承ください。

令和5年度 福野小学校父母と教師の会 収支予算（案）

【収入の部】

単位：円

科 目	4年度決算額	5年度予算額	増 減	備 考
会 費	1,772,925	1,722,600	△ 50,325	3,300円×522人 (保護者485名及び教職員37名)
助 成 金	5,250	5,250	0	市P連活動助成金
雑 収 入	73,693	180,000	106,307	バザー収益、預金利息、 資源回収奨励金等
繰 越 金	1,438,129	1,333,562	△ 104,567	前年度繰越金
合 計	3,289,997	3,241,412	△ 48,585	

【支出の部】

科 目	4年度決算額	5年度予算額	増 減	備 考
1. 運 営 費	1,173,958	895,110	△ 278,848	父母と教師の会運営費
1) 会 議 費	0	20,000	20,000	会場使用料等
2) 需 用 費	598,912	650,000	51,088	事務用品、消耗品、印刷機等リース料等、 ホームページ運営費
3) 通 信 費	404,056	62,000	△ 342,056	郵便料、インターネット利用料等
4) 渉 外 費	33,800	30,000	△ 3,800	日本・東海北陸・県PTA参加経費等
5) 負 担 金	137,190	133,110	△ 4,080	南砺市PTA負担金（会員数×255円）
2. 活 動 費	532,477	1,140,000	607,523	委員会等活動費
1) 家庭教養委員会費	19,148	60,000	40,852	講演会、ベルマーク運動等
2) 広 報 委員会費	265,540	270,000	4,460	広報紙年2回発行
3) 学 年 委員会費	71,220	180,000	108,780	学年活動 30,000円×6学年
4) 地 区 委員会費	141,150	170,000	28,850	地区活動助成
5) レクリエーション費	35,419	100,000	64,581	レクリエーション準備経費
6) 研 修 費	0	10,000	10,000	会員大会、研修会等費用助成
7) 特 別 事業費	0	350,000	350,000	リッチモンド小学校交流事業負担金
3. 教 育 奨 励 費	180,000	380,000	200,000	学校教育の振興、支援
1) 児 童 活 動 費	100,000	200,000	100,000	クラブ活動助成
2) 行 事 援 助 費	20,000	120,000	100,000	PTA参加行事等助成・卒業式看板
3) 環 境 整 備 費	60,000	60,000	0	愛校の日掃除用具消耗品・飲み物等助成
4. 諸 費	20,000	20,000	0	会員慶弔費等
5. 予 備 費	0	746,302	746,302	
6. 積 立 金	60,000	60,000	0	
1) 60周年記念事業基金	30,000	30,000	0	60周年記念事業基金(10年ごと)
2) PTA室設備等積立金	20,000	20,000	0	
3) 東海北陸大会参加費積立金	10,000	10,000	0	富山県開催時派遣助成
7. 次年度繰越金	1,323,562	0	-	
合 計	3,289,997	3,241,412	△ 48,585	

福野小学校父母と教師の会（PTA）会則

（名称及び事務所）

第1条 本会は、福野小学校父母と教師の会（PTA）と称し、事務所を福野小学校に置く。

（目的及び活動）

第2条 本会は、父母と教師が協力して、家庭と学校と社会における児童、青少年の幸福な成長を図ることを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を遂げるために、次の活動をする。

1. よい父母、よい教師となるよう努める。
2. 家庭と学校との緊密な連絡によって、児童、青少年の生活を補導する。
3. 児童、青少年の環境をよくする。
4. 公教育の充実と、正しい進展に努める。

（方針）

第4条 本会は、教育を本旨とする民主団体として、次の方針に従って活動する。

1. 児童、青少年の教育並びに福祉のために活動する他の団体及び機関と協力する。
2. 特定の政党や宗教に偏ることなく、また、もっぱら営利を目的とするような行為は行わない。
3. 本会または本会の役員の名で公私の選挙の候補者を推薦しない。
4. 学校の人事、その他管理に干渉しない。

（組織）

第5条 本会は、本校に在籍する児童の保護者と本校に勤務する教職員とで組織する。

（機関）

第6条 本会には、次の機関を置く。

- | | | |
|---------|-------------------|---------|
| 1 総 会 | 2 地区総会 | 3 理 事 会 |
| 4 常任委員会 | 5 専門委員会 | 6 学年委員会 |
| 7 地区委員会 | 8 その他会長が必要と認めた委員会 | |

（総 会）

第7条 総会は、定期総会と臨時総会とする。総会は、本会会員によって構成され、本会最高議決機関である。

定期総会は年1回年度初めに開く。臨時総会は常任委員会が必要と認めたとき、または、会員の5分の1以上の要求があったときに開く。なお、形式としては対面総会あるいは書面総会とする。総会の議長は出席会員の中から選出し、中立な立場として議事進行を行う。また、書面総会での議長選出は、不要とする。対面または書面のどちらかの形式で行うかは、理事会が決めるものとする。

第8条 総会は、次の事柄を決める。

1. 会則の改正
2. 活動の計画、その他の事項に関する審議並びに承認
3. 予算の審議、決定及び決算の承認
4. 役員承認
5. その他必要事項

第9条 対面総会は、会員の過半数の出席（委任状を含む）を以て成立し、総会の決議は、出席者の過半数の同意を要する。可否同数の場合は議長がこれを決める。書面総会は、全会員をもって構成し、定数は全会員の過半数の同意（議決権行使書を含む）により成立するものとし、議決は議決権行使書に基づき、その過半数の同意を必要とする。可否同数の場合は、否決とする。また、白票は賛成したものとみなす。

(地区総会)

第10条 地区総会は、その地区の主体性に委ね、各地区の活動や会計と各委員の選出、その他について審議や承認をするその地区の最高議決機関である。

(理事会)

第11条 理事会は、会長、副会長、特別理事、顧問、相談役、事務局長で構成し、会務の運営全般について企画執行する。

(常任委員会)

第12条 常任委員会は、会長、副会長、特別理事、顧問、相談役、専門委員会の委員長、学年委員会の委員長、地区委員会の委員長、事務局長で構成し、会務の運営全般について審議する。

(専門委員会)

第13条 専門委員会は、専門委員及び委員会相談役で構成し、各専門委員会には正副委員長を置き、次のことを行う。

1. 会員相互の連絡連携を図る。
2. 専門委員会として必要なことを企画、協議、調整し実行に当たる。

(学年委員会)

第14条 学年委員会は、学年委員及び委員会相談役で構成し、各学年委員会には正副委員長を置き、次のことを行う。

1. 当該学年の会員相互の連絡提携を図る。
2. 学級、学年に必要なことを企画、協議、調整し実行に当たる。
3. 学年部会、学級部会の主宰に当たる。

(地区委員会)

第15条 地区委員会は、各地区の委員及び委員会相談役で構成し、各地区委員会には正副委員長を置き、次のことを行う。

1. 会員の地区活動の推進
2. 児童の校外班活動の指導助言
3. 児童の校外生活指導及び通学問題の実態把握

(役員)

第16条 本会の役員は次のとおりとする。

会長、副会長若干名、特別理事若干名、相談役若干名、監査委員2名、専門委員会の正副委員長若干名及び委員若干名、学年委員会の正副委員長及び委員若干名、地区委員会の正副委員長若干名及び委員若干名、委員会相談役若干名、事務局長、事務局次長及び事務局員若干名と顧問及び事務局顧問若干名を置くことができる。

(役員を選出)

第17条 本会の役員は、会員中より選出し、総会の承認をうけるものとする。

1. 会長、副会長、監査委員は、理事会で選出する。
2. 特別理事は会員中より若干名、理事会の承認を得て選出できる。
3. 顧問、相談役並びに委員会相談役は、理事会で選出する。
4. 専門委員会の正副委員長は、各専門委員の互選による。
5. 学年委員会の正副委員長は、各学年の学級選出学年委員の互選による。
6. 地区委員会の正副委員長は、各地区委員の互選による。

7. 専門委員会の委員は、各学年より選出する。
8. 学年委員会の委員は、各学級より選出する。
9. 地区委員会の委員は、各地区の会員中より若干名選出する。ただし、他の委員を兼務しないことを原則とする。
10. 事務局長、事務局次長、事務局員は、各学級より選出する。

(役員の仕事)

第 18 条 役員の仕事は、次のとおりとする。

1. 会長は、本会を代表し、会務を統理して会議を主宰する。
2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
3. 特別理事は、会務及び活動の企画を行う。
4. 顧問は、会務及び活動の企画について相談に応じる。
5. 相談役並びに委員会相談役は、会務及び活動の企画、執行について相談に応じる。
6. 監査委員は、その年度の会計を監査し、結果を総会に報告する。
7. 専門委員会の正副委員長、学年委員会の正副委員長は、他の委員会と密接な連携の上、各委員会の活動の企画執行にあたる。
8. 地区委員会の正副委員長は、他の委員会と密接な連携の上、各委員会の活動の企画執行にあたる。
9. 事務局長は、事務局を統括する。
10. 事務局員は、庶務会計を処理する。

(役員の仕事)

第 19 条 役員の仕事は、1 年とする。ただし、再任を妨げない。欠員補充の役員は、前任者の残余の期間とする。尚、欠員補充の役員の仕事は、第 17 条によることなく、常任委員会の承認をもって総会の承認に代えることができる。

(会費会計)

第 20 条 本会の収入は、会費・寄付・利子などによる。会費は細則で定める。

第 21 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日をもって終わる。

附 則

本会則は、昭和 44 年 6 月 11 日制定。

改正 昭和 48 年 4 月 19 日	改正 昭和 59 年 4 月 21 日
改正 昭和 49 年 4 月 15 日	改正 昭和 61 年 4 月 19 日
改正 昭和 50 年 4 月 24 日	改正 昭和 63 年 4 月 16 日
改正 昭和 51 年 4 月 21 日	改正 平成 5 年 2 月 13 日
改正 昭和 53 年 4 月 20 日	改正 平成 9 年 4 月 26 日
改正 昭和 55 年 4 月 19 日	改正 平成 12 年 4 月 15 日
改正 平成 18 年 4 月 15 日	改正 平成 22 年 4 月 24 日
改正 平成 24 年 4 月 21 日	改正 平成 28 年 11 月 13 日
改正 平成 30 年 4 月 14 日	改正 令和 3 年 4 月 30 日から施行する。

福野小学校父母と教師の会（PTA）細則

（会長、副会長、監査委員選出基準）

第1条 会長、副会長、監査委員は、全地区を通じて会員中より選出する。

（特別理事選出基準）

第2条 特別理事を会員中より若干名、理事会の承認を得て選出できる。

（委員会の構成並びに活動）

第3条 各委員会は、専門委員会、学年委員会、地区委員会で構成し、次の活動を行う。

1. 専門委員会

○家庭教養委員会：講演会、児童の生活指導、遊休品バザー、ヘルマーク推進運動 等

○広報委員会：広報紙の発行、各広報活動、資料の収集・作成並びに展示、アンケート調査 等

2. 学年委員会：学級・学年懇談会、学校菜園の整備、子供の健康・安全を守る対策 等

3. 地区委員会：各地区での諸活動、危険箇所の巡視、交通安全週間協力 等

（役員任期）

第4条 役員は、連続して3年を超えないことを原則とする。

（会費）

第5条 会費は、児童1人（兄弟は1人とみなす）当たり年額3,300円とし5月に年一括徴収する。また、徴収金は原則返金しないものとする。ただし、転入・転出の会員の分については、月割り計算（月額275円）とし、徴収・返金を行う。

（地区会費）

第6条 会則第10条に基づき、第15条に示すことを実行するため、地区委員会は、地区会費を徴収することができる。なお、地区会費を徴収する場合は地区に地区監査委員をおくこととする。

慶弔見舞規程

1. 弔 慰

(1) 会員本人及び本校児童の死亡

・会長が会葬する。 ・香典 10,000円 ・生花 一基

(2) そ の 他

その他については、逐時、会長、副会長が協議し理事会の承認を得る。

2. 見 舞

見舞等については、会長、副会長が協議し理事会の承認を得る。

3. そ の 他

(1) 本規程により、行なった慶弔見舞に対する返礼は一切固辞する。

(2) 本規程の改正は、理事会の協議により、常任委員会の承認を得る。

4. 慶弔見舞規程施行

本規程は、昭和55年4月19日制定

改正 昭和59年4月21日 改正 平成25年4月20日

改正 平成28年4月16日 改正 平成30年4月14日から施行する。

助成費に関する規程

1. 目的

福野小学校父母と教師の会（PTA）の会員が、PTAの活動に関する国内の会議等に出席する際の交通費、宿泊費、参加費の助成について定める。

2. 県内交通費

会議等に出席する場合には、下表の県内で開催する市町村単位ごとに支給する。ただし、自家用車同乗者には支給しない。また、県PTA・市PTA等より助成があり、下表の往復交通費に足りない場合は差し引き額を支給する。

富山県内の交通費一覧表

会議等開催場所	距離	往復交通費
南砺市（福野）		0円
南砺市（福光、井波、井口、城端） 砺波市（砺波、庄川）	10km	400円
高岡市（福岡）	20km	800円
南砺市（平、上平、利賀） 高岡市 射水市（大門、大島、小杉） 富山市（婦中、山田）	30km	1,200円
射水市（下村、新湊） 氷見市 富山市（富山、八尾、大沢野、大山）	40km	1,600円
富山市（細入） 立山町 舟橋村	50km	2,000円
上市町 滑川市	60km	2,400円
魚津市 黒部市	70km	2,800円
黒部市（宇奈月） 入善町	80km	3,200円
朝日町	90km	3,600円

3. 県外交通費

県外で開催される会議等に出席する場合には、福野小学校を基点とする地図上での直線距離を計測し、10km単位に切り上げたあと、1km当たり40円を乗じた金額の支給とする。ただし、自家用車同乗者には支給しない。また、県PTA・市PTA等より全額助成がある場合は支給しない。

4. 宿泊費

会議の内容等により宿泊が必要な場合には、一泊当たり10,000円を支給する。ただし、県PTA・市PTA等より全額助成がある場合は支給しない。

各議案における補足説明

第1号議案 令和4年度活動報告について

- ・配布資料のとおりです。

第2号議案 令和4年度決算報告及び会計監査報告について

- ・支出は、配布資料のとおりですが、例年と異なる箇所は通信費からPTA室の通信回線の切り替え工事のために拠出しています。

第3号議案 令和5年度役員選出（案）について

- ・配布資料のとおりです。

第4号議案 令和5年度事業計画（案）について

- ・4月6日常任委員会に諮られた開催予定事業のうち、今後の動向によっては中止、又は延期となる場合があります。

第5号議案 令和5年度予算（案）について

- ・今後の動向に伴い執行できない予算も生じる可能性があります、実施見込みとして予算計上しています。
- ・リッチモンド小学校交流事業（特別事業費）に関しては、4年ぶりに実施再開にむけて準備しており、増額しています。内容については、まだ協議中の部分もあるので、見込みの金額を計上しています。
- ・児童活動費のクラブ活動助成ですが、備品老朽化による新調費、修理費として増額しています。
- ・行事援助費に関しては、卒業式の看板設備を計画しており、増額しています。

第1号報告 感謝状贈呈者について

- ・感謝状の贈呈については、5月の常任委員会で贈呈式を行いお渡しします。

コロナ禍から回復傾向になりつつも、大幅に復帰できたものばかりではないため、見込みよりも活動費がへり、繰越し金が増えていますが、父母と教師の会で管理している設備や備品などで古くなってきているものが多々あり、今後の突発的な支出に備えるためにも、来年度以降に持ち越してまいります。

感謝状の贈呈について

H7.4.14 常任委員会決定

従来、退任する会長（前会長）にのみ、感謝状を総会の席で贈呈してきたところであるが、今総会（平成7年4月23日開催）以降は、PTA活動に尽力された会員に対しても贈呈する。

会長以外は、原則として会員の末の子が卒業を迎えた（会員として退会した）時の総会、または教職員歓送迎会に於いて贈呈する。

事務局で候補者名簿（下記）を作成して、常任委員会の承認を受けるものとする。

記

- 基準1 過去6年間での在任期間を目安とする。（H19～）
- 基準2 副会長又は事務局長の他に、理事・各委員会（専門・学年・地区）の委員長を務めた者。
- 基準3 通算して3年以上、理事又は各委員会の委員長を務めた者。
- 基準4 上記以外で、活動が顕著であった者。

令和5年度

石黒 公一

賞状（B4）

賞状入れ

記念品：3,000円 アミュー商品券